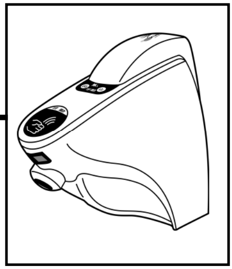
ユーザー様保管　工事店様へのお願い…必ずユーザー様へお渡しください。
※工事店様用の控えが必要な場合は、下記ユーザーサポート窓口へご請求ください。

自動水栓 SS1　水すい Sui・Sui　SS1VL



取扱説明書

■このたびは自動水栓「水すい Sui-Sui」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
■本製品の機能が充分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、お読みになった後は、大切に保管しておいてください。

＜も く じ＞

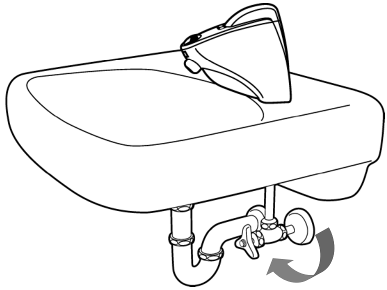
<製造発売元>
M's 株式会社ミナミサワ　〒381-0044 長野市中越 1-2-22
ホームページ http://www.minamisawa.co.jp

●ユーザーサポート窓口
TEL 0120ー47ー4647 または 026ー263ー3730 (9:00〜18:00 土・日・祝日を除く)
FAX 0120ー263ー403 または 026ー263ー8700 (24時間)

2008 年 11 月現在 I111424

⚠ 安全上のご注意

１. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓（右図参照）、または水道の元栓を閉めて止水してください。そのまま放置しておきますと、漏水による事故の原因となります。



<対策→Ｐ８「水すい Sui-Sui」取り外し方法(立水栓への復旧)参照>

２. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。

３. 水温 40℃以上の水が出る配管には、「水すい Sui-Sui」を使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

４. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。

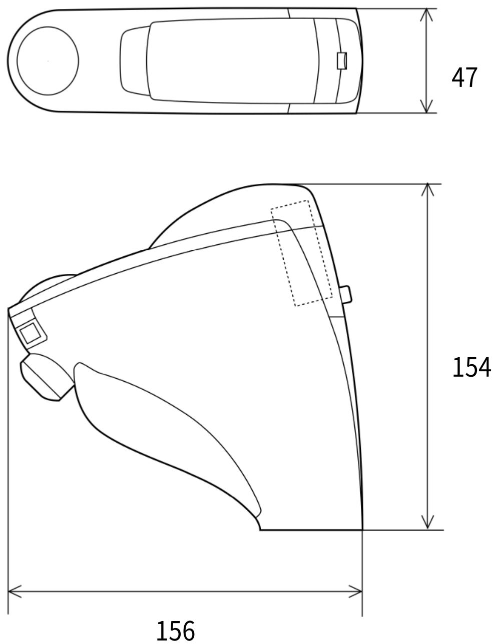
５. リチウム電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。

６. 使用済みの電池を廃棄するときは、テープなどを巻き付けて絶縁してから、市町村などの指定された分別廃棄方法に従ってください。

1 仕様･本体寸法図

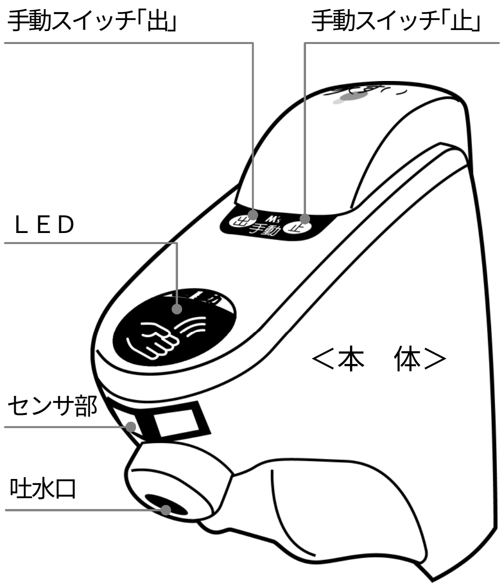
使用電源	リチウム電池２ＣＲ５(ＤＣ６Ｖ)　１個
電池寿命	１日１５０回の使用(吐水＋止水)で約２年
電池交換告知	赤ＬＥＤが点滅
手動吐水機能	手動｢出｣スイッチを押すと３０秒間吐水 手動｢止｣スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	手動｢止｣スイッチを３秒以上押すと２分間自動吐水を停止 手動｢出｣スイッチを１秒以上押すと解除
センサ方式	赤外線反射方式
作動弁方式	パイロット型電磁弁
給水圧力	最低必要水圧０．０５ＭＰａ（０．５kgf／ｃ㎡） 最高水圧０．７ＭＰａ（７．１kgf／ｃ㎡）
吐水量	定流量弁により最大約５㍑／分
使用温度範囲	周囲１～５０℃、水温１～４０℃
外装	ＡＢＳ樹脂（クロムメッキ仕上げ）

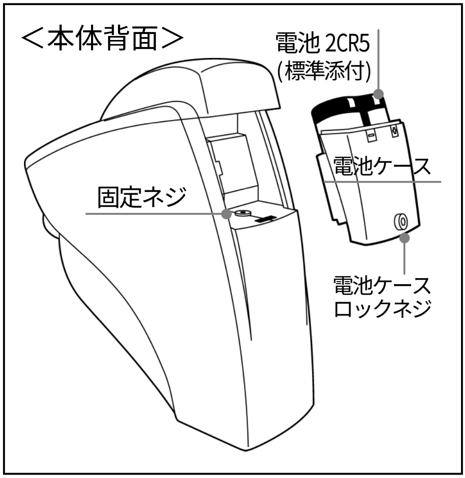
SS1VL

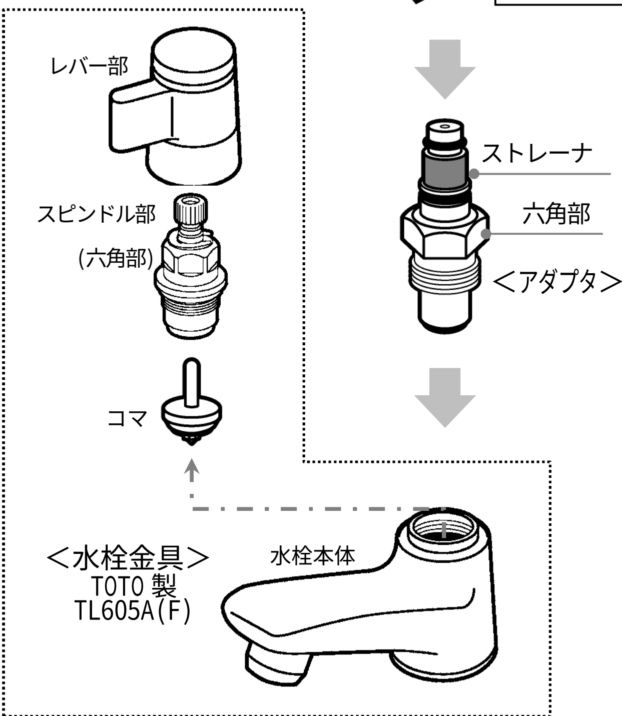


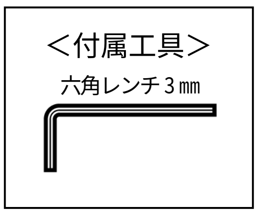
単位／㎜

2 各部の名称

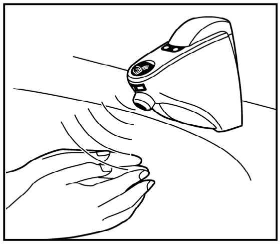

手動スイッチ「出」
手動スイッチ「止」
LED
センサ部
吐水口
<本　体>

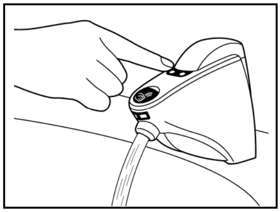

<本体背面>
電池 2CR5
(標準添付)
電池ケース
固定ネジ
電池ケース
ロックネジ

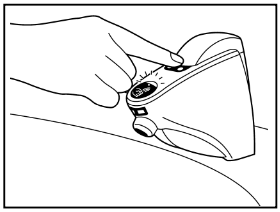

レバー部
スピンドル部
(六角部)
コマ
<水栓金具>
TOTO 製
TL605A(F)
水栓本体
ストレーナ
六角部
<アダプタ>


<付属工具>
六角レンチ 3 ㎜

3 作動のしくみと使い方







1.自動吐水

●吐水口に手を近づけると、吐水口上部のセンサが感知して水が出ます。

●手を離すと約１秒後に止水します。

●30 秒間連続して感知すると自動的に止水します。再び吐水させたい場合は、一度手を離してから、再度手を近づけてください。

2.手動吐水

●手動「出」スイッチを押すと水が出ます。(30 秒後に自動止水)

●手動「止」スイッチを押すと止水します。

3.自動吐水停止

●手動「止」スイッチを３秒以上押すと、緑ＬＥＤが点滅し、自動吐水が２分間停止します。洗面ボールなどをお掃除するときに便利です。

●手動「出」スイッチを１秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。

4 取付前のお願い

１．お取り付け予定の水栓のメーカーと品番を確かめ、お手元の「水すい Sui-Sui」が水栓に適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。

２．本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。

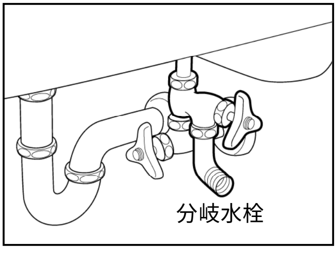
３．高温多湿な所では使用しないでください。

４．凍結のおそれのある所では使用しないでください。

５．上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。

６．水温 40°C以上の水が出る配管には、「水すい Sui-Sui」を使用しないでください。

７．本製品取り付け後はホースを使用しての散水等はできません。清掃時ホース等を使用される場合は、 洗面台下スペースの配管部に分岐水栓を付けると可能になります。その場合は、事前に水道工事店様にご相談ください。



5 水栓レバー部の取り外し方法

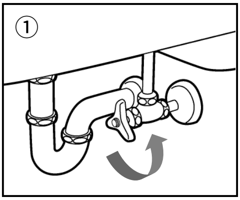
●水栓ハンドル部を取り外す前に必ず行なってください！

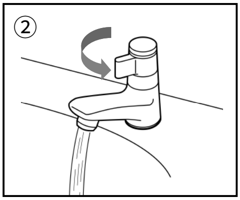
１.配管のゴミ等を取り除く。

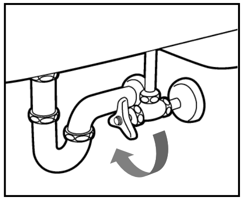
①止水栓を時計と反対方向にまわし、全開にしてください。
②水栓を開けて 5〜10 秒ほど水を流してください。配管途中のゴミ等が流れ出ます。

２.止水栓を閉じる。

止水栓を時計と同方向にまわして閉じてください。





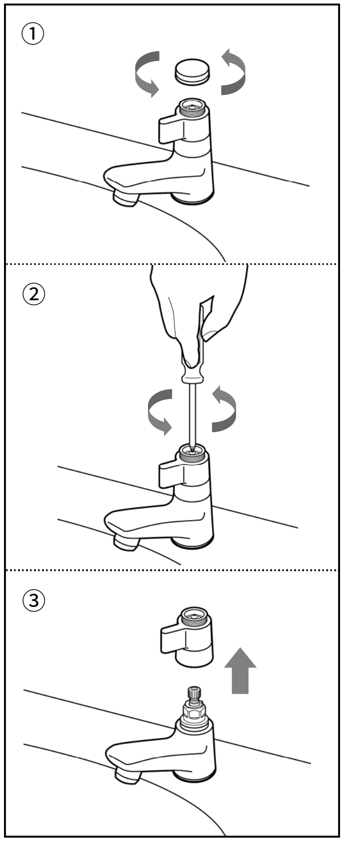


1.レバー部を取り外す。

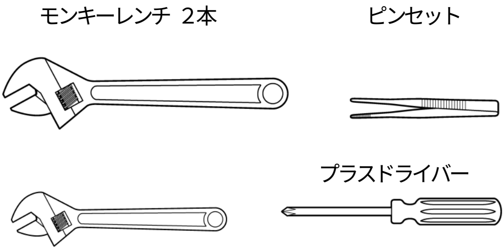
①レバー上部のキャップを、手で時計と反対方向にまわして取り外してください。

②プラスドライバーで、レバー中央のネジを時計と反対方向にまわして外してください。

③レバーを取り外してください。



●水栓ハンドル部取り外しに必要な工具



●外した部品は保管願います。



取り外したレバー部･スピンドル部･コマ等は、製品に同梱されている保管用ポリ袋に入れて保管しておいてください。必要に応じて、元の立水栓に戻すことができます。

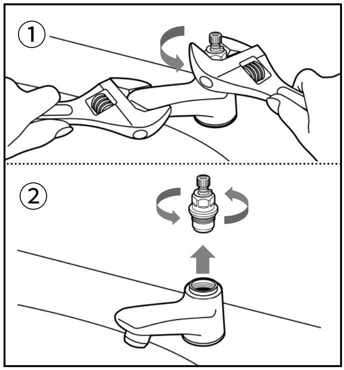
2.スピンドル部を取り外す。

①モンキーレンチをスピンドル部の六角部にかけて時計と反対方向にまわして緩めてください。

ポイント

スピンドル部が水栓本体にしっかり固定されていて、簡単に緩まない場合があります。水栓本体が一緒にまわらないよう、モンキーレンチ等の工具で蛇口をしっかり押えて(右図①参照)作業してください。

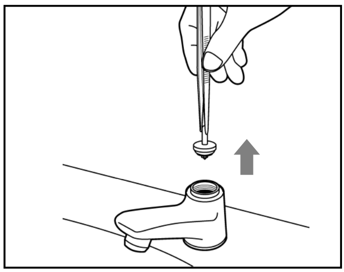
②さらに手で時計と反対方向にまわして、スピンドル部を取り外してください。



3.コマを取り出す。

水栓本体に残っているコマを、指またはピンセット等を使って取り出してください。

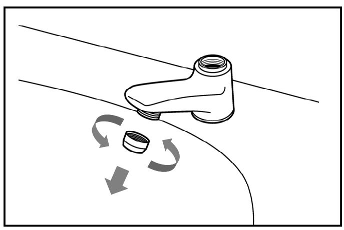
※コマがスピンドル部と一体になっている吊りコマ式の場合は、この作業は不要です。



4.蛇口の金具を取り外す。

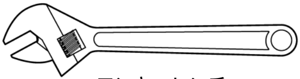
蛇口の金具を、手で時計と同方向にまわして取り外してください。

※蛇口の金具を取り外さなくても、「水すい Sui-Sui」の取付上及び機能上で支障はありませんが、取付完成時の一体感が向上します。



6 「水すい Sui-Sui」取付方法

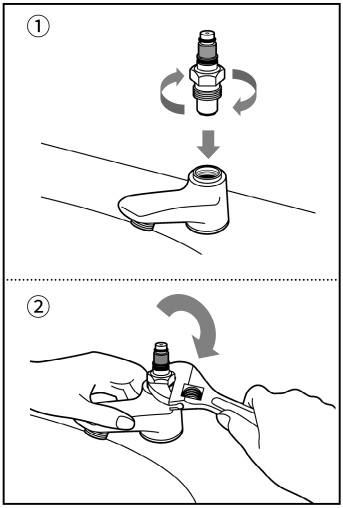
●必要な工具



モンキーレンチ



付属の六角レンチ 3㎜



1.アダプタを取り付ける。

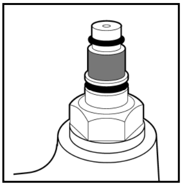
①空の水栓本体にアダプタを差し込んで、手で時計と同方向にネジ込んでください。

②モンキーレンチをアダプタの六角部にかけて更にネジ込み、しっかりと固定してください。

※水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかりと押えて作業してください。

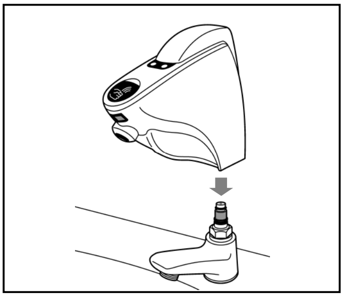
ポイント

アダプタ取付後、ストレーナの位置をご確認ください。ストレーナがずれていますと、「水すい Sui-Sui」本体装着時に支障をきたすことがありますので、ご注意ください。



2.本体を装着する。

「水すい Sui-Sui」本体をアダプタに差し込んでください。このとき、水栓本体は「水すい Sui-Sui」に覆い隠され、見えなくなります。



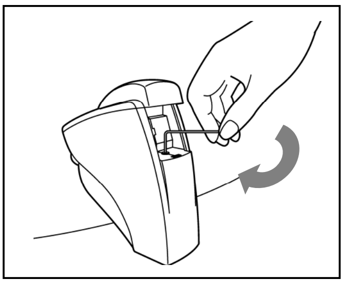
3.本体を固定する。

付属の六角レンチで、本体後ろ側にある固定ネジを時計と同方向にまわして締め、本体を固定してください。

※最後は六角レンチの短い方をネジ穴に差し込み、更に締めてください。

ポイント

固定ネジを締めても本体がグラグラ、ガタガタする場合は、アダプタの固定(上記 1-②)が不完全です。本体を外し、再度、アダプタをしっかり締めて固定してください。



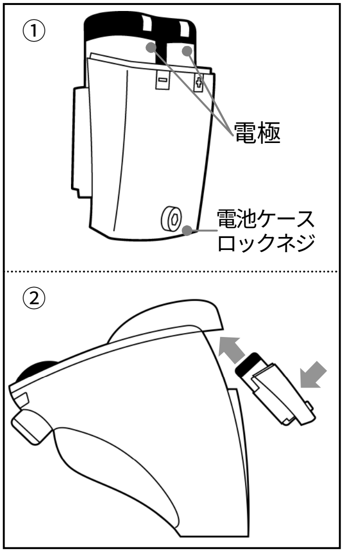
4.付属の電池をセットする。

①付属の電池を電池ケースに挿入してください。

※このとき、電極の＋−の位置にご注意ください。

②本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。



＜使用可能状態の確認＞

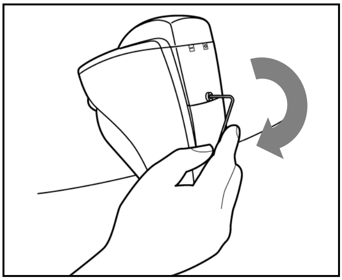
電池をセットすると、直後オレンジＬＥＤが約２〜５秒間点灯します。これは、センサが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともにオレンジＬＥＤが消え、使用可能状態になります。
オレンジＬＥＤの点灯が消えず点滅に変わった場合は、センサが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

その場合は…

(1) センサ感知距離内にある障害物を取り除いてください。
(2) センサが手洗器・洗面器を感知しないよう、「水すい Sui-Sui」の向きを左右どちらかに少し変えてください。
(3) 上記(1)(2)の方法で解決しない場合は、センサが機能せず「水すい Sui-Sui」は取り付けできません。ユーザーサポート窓口までお問合せください。

5.電池ケースをロックする。

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向にまわして締めてください。

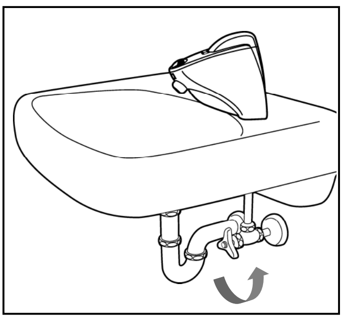


6.止水栓を開ける。

止水栓を時計と反対方向にまわして開けてください。

※止水栓を開けた直後に一度吐水することがあります。

※「水すい Sui-Sui」取付後は、既存の蛇口から吐水しません。

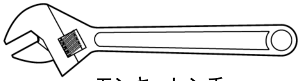


＜吐水量の調節＞

吐水量は、止水栓をまわして調節することができます。ただし、多くする場合は、定流量弁により一定水量(約５ﾘｯﾄﾙ／分)以上は吐水しないようになっています。

7 「水すい Sui-Sui」取り外し方法

●必要な工具



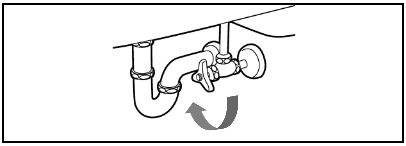
モンキーレンチ



付属の六角レンチ３㎜

1.止水栓を閉じる。

止水栓を時計と同方向にまわして閉じてください。

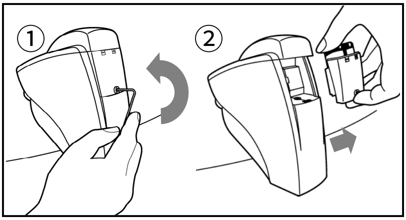


2.電池を取り出す。

①本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向に２～３回転まわして緩め、ロックを解除してください。

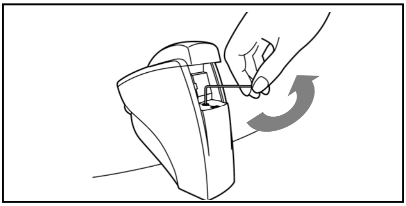
※ロックネジは緩めるだけで、取り外さないでください。

②電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



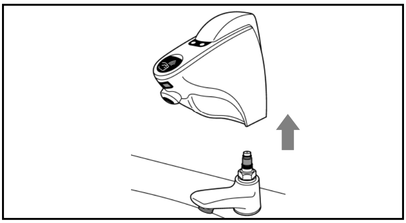
3.固定ネジを緩める。

本体後ろ側にある固定ネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向にまわし、空回りするまで緩めてください。



4.本体を取り外す。

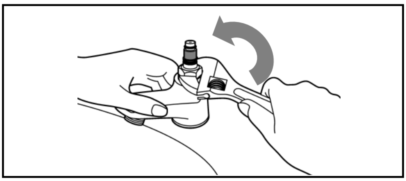
本体を両手で持ち、そのまま真上に持ち上げるようにして取り外してください。



5.アダプタを取り出す。

モンキーレンチをアダプタの六角部にかけて時計と反対方向にまわして緩め、アダプタを取り外してください。

※水栓本体が一緒にまわらないよう、手で蛇口をしっかりと押えて作業してください。



＜立水栓への復旧＞

季節営業の施設などで長期間使用しない場合や、万が一、自動吐水が正常に行なわれず通常の使用に支障をきたした場合など、必要に応じて「水すい Sui-Sui」を取り外し、元の立水栓に戻すことが出来ます。その場合は、Ｐ４・５の「水栓レバー部の取り外し方法」を参照し、その逆の手順でコマ、スピンドル部、レバー部等を取り付けてください。

8 電池交換

使用している電池は、２ＣＲ５という型番の市販されているリチウム電池です。
電化製品量販店･ホームセンター･カメラ店などでお買い求めいただけます。

電池が消耗し電圧が低下すると、赤ＬＥＤが点滅してお知らせします。このサインが出たら、早めに電池を交換してください。

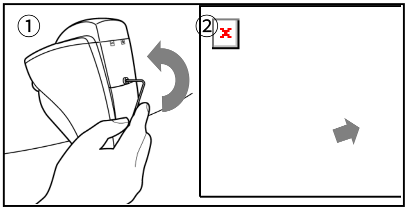
※上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止し、赤ＬＥＤ点滅の間隔が変わります。

1.電池を取り出す。

①本体後ろ側にある電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と反対方向にまわして緩め、ロックを解除してください。

※ロックネジは緩めるだけで、取り外さないでください。

②電池ケースロックネジを指で上に押し上げながら、電池ケースごと電池を取り出してください。



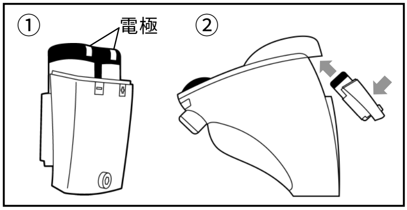
2.新しい電池(リチウム電池 2CR5)をセットする。

①新しい電池を電池ケースに挿入してください。

※このとき、電極の＋－の位置にご注意ください。

②本体後ろ側の電池装着口にセットしてください。

※電池ケースロックネジを指で軽く押し上げながらセットしてください。

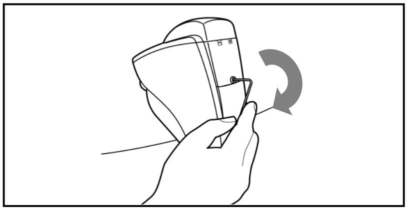


<使用可能状態の確認>

→Ｐ７「水すい Sui-Sui 取付方法」４参照

3.電池ケースをロックする。

電池ケースロックネジを、付属の六角レンチで時計と同方向に締めて、ロックしてください。

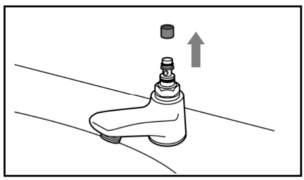


9 ストレーナの清掃

ストレーナにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。その場合は、下記の要領でストレーナを清掃してください。

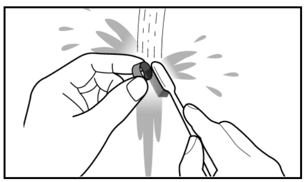
１.「水すい Sui-Sui」本体を取り外す。

→Ｐ８「水すい Sui-Sui 取り外し方法」参照



２.アダプタに付いているストレーナを取り外す。

３.ストレーナを歯ブラシなどで擦りながら水洗いし、ゴミや汚れをよく落とす。



４.きれいになったストレーナをアダプタに取り付ける。

５.「水すい Sui-Sui」本体を取り付ける。

→Ｐ６・７「水すい Sui-Sui 取付方法」参照

10 使用上のご注意

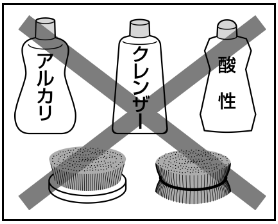
１.本製品は電子機器です。丁寧に扱い、衝撃等を与えないでください。

２.お手入れの際は、次の点にご注意ください。

①汚れは乾いた布、または水をよく絞った布で拭いてください。

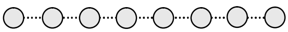
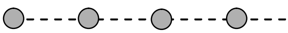
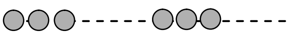
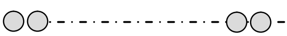
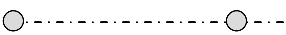
②酸性･アルカリ性洗剤、クレンザー類は使用しないでください。外装が傷ついたり、化学変化をを起こして変質･変色します。

③本製品をナイロンたわしやブラシ等でゴシゴシ擦らないでください。外装が損傷します。



３.センサ部の汚れは、誤作動の原因となります。センサ部が汚れたら、やわらかい布で拭き取ってください。

11 ＬＥＤ表示の種類

色	ＬＥＤ点灯･点滅表示	表示内容
オレンジ	２～５秒間点灯	電池セット直後に点灯します。これは、センサが感知距離等を確認している状態です。確認終了とともに消え、使用可能状態になります。
オレンジ	約 0.5 秒間隔で点滅 	電池セット後、センサが手洗器･洗面器などの“ 何か ”を感知しているため、感知距離等が確認できず、点灯から点滅になった状態です。 →Ｐ７｢水すい Sui-Sui｣取付方法４＜使用可能状態の確認＞参照
赤	約１秒間隔で点滅 ＜電池交換告知＞ 	電池交換告知です。電池が消耗し電圧が低下していますので、早めに電池を交換してください。
赤	約２秒おきに３回連続点滅 ＜電池交換告知(動作停止)＞ 	電池が完全に消耗し、動作停止状態になりました。電池を交換してください。
緑	約２秒間隔で点滅 ＜自動吐水停止中＞ （時間経過とともに点滅間隔短くなる） 	手動｢止｣スイッチを３秒以上押して、自動吐水が停止した状態です。手動｢出｣スイッチを１秒以上押すと自動吐水停止状態が解除され、点滅も止まります。自動吐水停止状態は、最長２分間継続しますが、解除までの残り時間が少なくなるにつれて点滅間隔が短くなります。
緑	約８秒おきに２回連続点滅 	自動吐水状態が 30 秒間続いて吐水が停止した状態です。センサ感知距離内にある障害物を取り除いてください。また、洗面ボールに水がたまっている場合は、いったん水をはらってください。
緑	約８秒間隔で点滅 	手や物などをセンサが感知して自動吐水を行なっている時に、手動｢止｣スイッチを押したために、吐水が停止した状態です。そのままの状態で吐水を再開したい場合は、手動｢出｣スイッチを押すと通常に自動感知状態に戻り、吐水を再開します。また、センサが感知している手や物などを取り除いても、通常の自動感知状態に戻ります。

12 「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 ☎ 0120－47－4647へお問合せください。

■ 水が出ない

状　況	原　因	処　置
赤ＬＥＤが点滅	電池消耗	電池を交換してください。→Ｐ9[8]
緑ＬＥＤが点滅	自動吐水停止機能作動中	手動「出」スイッチを1秒以上押してください。→Ｐ3[3]－3
	自動吐水状態が 30 秒以上続いて吐水が停止した	①センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②洗面ボールの水をはらってください。
オレンジＬＥＤが点滅	センサ感知距離調整不能	①センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②「水すい Sui-Sui」本体の向きを左右どちらかに少し変えてください。
ＬＥＤ点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓が閉じている	止水栓を開けてください。
ＬＥＤ点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗	電池を交換してください。→Ｐ9[8]
	センサ部の汚れ	センサ部をよく拭いてください。

■ 水の出が悪くなった

状　況	原　因	処　置
正常動作、ＬＥＤ点滅なし	センサ部の汚れ	センサ部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓を開けてください。
	ストレーナが詰まっている	ストレーナを清掃してください。→Ｐ9[9]

■ 水が止まらない

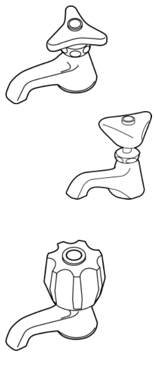
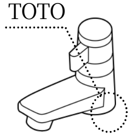
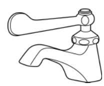
処　置
①手動「止」スイッチを押してください。→Ｐ3[3]－2 ②センサ部をよく拭いてください。 ③センサ感知距離内の障害物を取り除いてください。 ④洗面ボールの水をはらってください。 ⑤上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動「止」スイッチを約10秒以上、オレンジＬＥＤが点灯するまで押してください。オレンジＬＥＤが消えれば、自動感知に戻ります。

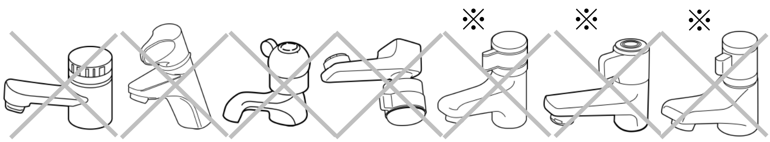
■ 水がわずかに漏れ出している

状　況	原　因	処　置
水栓本体からの水漏れ	アダプタのネジ込み不足	「水すい Sui-Sui」本体･アダプタを取り外し、取り付け直してください。→Ｐ6･7[6]
	アダプタ取付部分にゴミがかんでいる	「水すい Sui-Sui」本体･アダプタを取り外し、アダプタ･水栓本体に付着しているゴミを取り除き、取り付け直してください。
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具を締めてください。

「水すい Sui-Sui」品番チェックシート

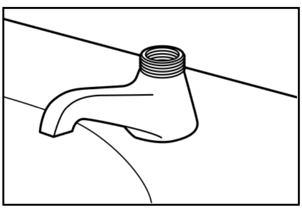
「水すい Sui-Sui」がお取付予定の水栓に取り付けられない場合は、当シートにより水栓の種類をお確かめいただき、お手元の「水すい Sui-Sui」が水栓に適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。適合品番でない場合は、お買い求めの工事店または弊社ユーザーサポート窓口へご連絡ください。

水すいの品番		SS1V	SS1VL	SS1VS	SS1VQ	SS1VSQ
水栓の種類	水栓の外観		TOTO  メーカー・品番をご確認ください。TOTO 製 TL605A(F) 以外には取り付けられませんので、ご注意ください。			
			TOTO 製 ＴＬ６０５Ａ(F) 専　用	吐水口 回転形	ﾛﾝｸﾞﾚﾊﾞｰ式	ﾛﾝｸﾞﾚﾊﾞｰ式 吐水口 回転形
	規格等	ＪＩＳ規格　立水栓（呼び 13）				

JIS 規格立水栓のうち右図のように形状やサイズ等が上図水栓と異なる場合、「水すい Sui-Sui」を直接取り付けられません。その場合は、水栓を「取付ベース SB128」に取り替えた後、「水すい SS1V」をお取り付けください。	 ※これらの立水栓は、TOTO 製 TL605A(F) に形状が類似していますが、「水すい Sui-Sui」は取り付けられません。メーカーまたは品番をご確認ください。

自動水栓「水すい Sui-Sui」
取付ベース　SB128

標準価格　2,000円(消費税・取付費別)
「水すい Sui-Sui」適合品番／ＳＳ１Ｖ



上図のような「水すい Sui-Sui」が直接取り付けられない水栓を自動化される場合、「水すい Sui-Sui」SS1V とあわせてお使いください。
付いている水栓金具を取り外し、「取付ベース」に交換した後「水すい Sui-Sui」を装着します。

※「取付ベース」に市販されている JIS 規格のハンドル部とコマを取り付ければ、立水栓として使用できます。